

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年1月8日 (17:30 ~18:30)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	吉川・大多喜・岩井・羽田・谷口・湯浅・鎌田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2人	3人	2人	0人	7人

前回の改善計画	どう接して良いのか分からず、積極的に関わることが困難な職員への改善策として、特に人生経験の少ない若い職員へ、利用者様と1対1の支援(特に会話の技法)が不安なくスムーズになるよう、慣れた職員と共に関わることで精神的な負担が回避されるようサポートする。
前回の改善計画に対する取組み結果	今回の評価までに5人の職員が入れ替えとなっていることから、約5割の職員が計画通りに取り組んでいる。2人の職員からは、無回答であった。(

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5(4)人	2(4)人	2(2)人	0(0)人	9(10)人
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2(1)人	4(6)人	3(3)人	0(0)人	9(10)人
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	2(1)人	5(3)人	2(5)人	0(0)人	9(10)人
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2(1)人	5(2)人	2(7)人	0(0)人	9(10)人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 職員の異動が多かったこと、利用者様の登録が多くあったことから、月1回の会議のみでの情報共有では間に合わず、その都度、新情報が把握できるよう毎朝の引継ぎや連絡ノートにて、把握できた職員が多かった。利用者様に対する優しさや温かさは高い評価ができる。
--------	--

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること 新規の利用者様への対応に対しては、前回同様、特定の職員のみが担当することが多かった。理由として、認知機能の低下や進行による不隠症状(不機嫌な言動や暴力)への対応が困難な職員が多く、知識が不足。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 認知症の症状に対し、今まで学んだことを活かす支援をする。 例) レビー小体型認知症の方の幻視や妄想に対しては、ご本人様の心理にも配慮し、否定することなく受け止める。認知症状の無い利用者様のみと、関わるのではなく全利用者様と関わることで、各症状への対応がスムーズにできる。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日

2. 「～したい」の実現
(自己実現の尊重)

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3人	1人	2人	1人	7人

前回の改善計画	会議(引継ぎやカンファレンス)等々を通し利用者様のニーズを理解するために、管理者やケアマネジャーは、より分かりやすく情報を伝えていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	特に、新規の利用者様や、退院後の利用者様の支援の変更等々が具体的に把握できるよう工夫した。把握するまでに時間が必要な職員に対しては、何度か行動を共にすることや、具体的な情報を書いて理解してもらった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	2(4)人	4(2)人	3(5)人	0(2)人	9(10)人
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2(1)人	2(2)人	5(6)人	0(1)人	9(10)人
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2(1)人	3(2)人	4(6)人	0(1)人	9(10)人
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1(1)人	2(2)人	4(6)人	2(1)人	9(10)人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 個々の職員が、その時々に関わった利用者様の様子を把握し、連絡や報告が出来るようになってきた。
--------	--

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること 通所が出来ない利用者様に対しては、訪問にて支援しているが、訪問支援までに至らない職員がいる。なぜ、通所が困難となっているかの症状の把握が理解出来てはいるが、目の前にいる利用者様のみの把握でいっぱいになっている職員が多かった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 通所の利用者様のみではなく、訪問対象の方々への支援認識の向上のため、今後は全職員がご本人様を理解していく。 その方にとっての自己実現とは何か? その理解から考える。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 (: ~ :)

3. 日常生活の支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	2人	人	7人

前回の改善計画	<p>情報や記録を何度も確認し、興味を持つことで目の前にいらっしゃる利用者様への理解と共に、支援の向上に繋げたい。ケアプランも職員の能力を考察し作成することも求められる。介護技術の向上のため、利用者様個々への介護技術を具体的に指導する。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>今年度は、歩行が困難な利用者様が自立されていく中で、水分や栄養の大切さを学んだり身体的な介護技術のみではなく、生きることへの支えが大切であることが学べた。</p>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1 (1) 人	2 (1) 人	2 (4) 人	4 (4) 人	9 (10) 人
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2 (1) 人	4 (4) 人	3 (5) 人	0 (0) 人	9 (10) 人
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1 (1) 人	2 (2) 人	5 (6) 人	1 (1) 人	9 (10) 人
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3 (2) 人	5 (5) 人	1 (2) 人	0 (1) 人	9 (10) 人
⑤ 共有された本人の気持ちや対象の変化に即時的に支援できていますか?	2 (2) 人	5 (6) 人	2 (1) 人	0 (1) 人	9 (10) 人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>利用者様個々に対する気持ちを十分汲み取ることが出来ていた。通所時の入浴介助が困難な利用者様をご自宅に帰し、ご自宅での入浴介助を試みるなどし、その方の生活環境に合わせる支援にて、入浴が可能になることが学べた。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>利用者様各々の生活環境の把握が出来ていない。個々の、情報の把握に対し興味を示さない職員が大半である。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>通所時や訪問時に、体調の変化に対応できる学びをしていく。利用者様の、情報やケアプランの把握と理解に取り組む。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 (: ~ :)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	3人	1人	7人

前回の改善計画	民生員の役割がどのようなものなのか、地域の資源が何を意味するのかを職員教育の一部に入れる。
前回の改善計画に対する取組み結果	昨年まで利用の方に(独居)地域の民生員の方が面会にいらっしゃる事があったが、役割に対する理解には、あまり身近にいないことから把握は困難であった。 花園町の行事への参加は無かったが、町内会の清掃のみ参加出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2(1)人	2(4)人	5(5)人	0(0)人	9(10)人
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないうちに支援していますか?	2(1)人	7(5)人	0(4)人	0(0)人	9(10)人
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0(1)人	3(4)人	5(3)人	0(2)人	8(10)人
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2(1)人	0(2)人	5(4)人	2(4)人	9(10)人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 独居の利用者様が数名いらっしゃるが、民生員の方が訪問していることは無かった。 ご家族様と生活されている利用者様であっても、必要時は地域の方や資源が途切れることがないよう支援している。
--------	--

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること 通所や、訪問時以外の過ごし方が把握出来ている職員はわずかであり、人間関係となると一部の利用者様のみが把握できる対象であった。(ご家族がいらっしゃる場合は、特に把握が難しい)
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 通所・訪問時以外の過ごし方や、近隣との人間関係を把握していく。 特に、高齢者世帯、単身世帯の方。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 (: ~ :)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2人	3人	2人	人	7人

前回の改善計画	病気への理解(認知症を含む)や学びが必要となっている。その日、その時の利用者様への対応が職員全員が統一してこなせ、利用者様に対し柔軟な支援となるよう対応法などを具体的に指導していく。 (特に、認知症が進行した場合や認知症の病種への対応方法)研修への参加。
前回の改善計画に対する取組み結果	認知症の病気への理解に関しては、施設内研修への参加で基礎が学んでいる。しかし、それぞれの症状にたいしては、対応できる職員はごく一部の職員のみであった。経験の浅い職員が多く今後の課題である。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1(1)人	5(5)人	1(1)人	1(3)人	8(10)人
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5(5)人	3(3)人	1(2)人	0(0)人	9(10)人
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3(3)人	4(5)人	1(2)人	0(0)人	8(10)人
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2(4)人	7(4)人	0(1)人	0人(1)	9(10)人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること その時々のご本人様のニーズに対しては、ほぼ全職員が柔軟に対応出来ていた。
--------	--

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること 病気への把握がなかなか困難なようで、体調管理が特に苦手である。(知識不足)
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 血圧や体温測定時の数値の確認をすることを基本とし、様々な病気への把握へと指導していく。 例：血圧が高め・いつもより熱が高めなどの際に入浴は控える等・・・。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 (: ~ :)

6. 連携・協働

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2人	2人	2人	1人	7人

前回の改善計画	利用者様のご希望に合わせ、積極的に地域に出る。イベントや施設外の催しを広報や新聞にて把握し、その日の希望を募り実行したい。
前回の改善計画に対する取組み結果	季節ごとに、その日の利用者様と相談し、はねだ屋職員で出来る限り対応が出来ていた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1(4)人	2(0)人	2(1)人	3(5)人	8(10)人
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0(2)人	1(0)人	2(2)人	4(5)人	7(9)人
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	3(0)人	2(2)人	3(2)人	1(4)人	9(8)人
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	3(3)人	1(1)人	3(2)人	2(2)人	9(8)人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 医療機関・福祉用具担当者・市役所職員・地域包括職員との関係づくりが出来ている。 利用者様のご家族や地域の方からの相談業務が多かった。 他の事業所との連携が多い一年であった。特に施設入所に関して。
--------	---

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること 事業所以外の活動への参加は、今年度も少なかった。(案内も殆ど無かった)
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 次年度も、利用者様中心に、利用者様と相談し年次計画に無くても臨機応変に実行したい。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 (: ~ :)

7. 運営

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3人	1人	3人	人	7人

前回の改善計画	はねだ屋の運営内容に関し、管理者は職員と共に共有する機会を多く持つよう取り組む。職員が自由に意見が言えるために、はねだ屋の運営についての把握が出来なければならないことから、月に一度の会議のみではなく、朝の引継ぎなどを利用し管理者や介護主任が中心となり、その都度事業所のあり方について取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果	個々の職員から積極的な意見は無く、氏名することで初めて発言ができるという状況であった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	2 (1) 人	0 (2) 人	5 (2) 人	2 (2) 人	9 (7) 人
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3 (1) 人	4 (5) 人	2 (1) 人	0 (1) 人	9 (8) 人
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4 (1) 人	2 (5) 人	2 (2) 人	1 (1) 人	9 (8) 人
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	2 (1) 人	3 (1) 人	2 (3) 人	2 (2) 人	9 (7) 人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること はねだ屋に対する苦情は無かったが、利用者様のご家族より、認知症の症状への対応方法に関する相談が多い一年であった。 これまでに無い、相談内容でご家族の認知症という病気に対する認識が変化してきた。
--------	---

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること 職員からの意見が中々でない。積極的な支援をするよりカラオケで歌うことでイキイキしていることが多い。 利用者様に関わるのが苦手な職員が多い。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 全員が日々のプログラムが組めるよう、職員会議や朝の引継ぎを利用し全員で利用者様の為に必要な内容を考察する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 (: ~ :)

8. 質を向上するための取組み

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	2人	1人	6人

前回の改善計画	案内される研修には必ず参加してもらってきたため、今後も継続していく。 リスクマネジメントに関しては、具体的な取り組みまでしてこなかったが、権利擁護委員会より提出される課題にて概ねやってきたが、今後は事業所内で積極的にリスクマネジメントに取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果	登録利用者が増えたことで、多くのリスクマネジメントに取り組むことが多かった。 こんな時、どうしたら、利用者様に不利益とならないかなどに築く機会があった。 例：末期がんの利用者様の発熱時や体調不良時の対応等（お互いの精神面）

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3(5)人	3(1)人	1(2)人	2(2)人	9(10)人
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3(2)人	1(4)人	3(2)人	2(2)人	9(10)人
③ 地域連絡会に参加していますか	2(0)人	0(2)人	2(2)人	5(6)人	9(10)人
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	2(2)人	1(3)人	4(2)人	2(2)人	9(9)人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 施設内研修に参加している職員が多い。 資格取得は、経験年数で受けることが可能な資格取得に挑戦している。
--------	--

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること 今年度は、施設内研修以外の研修の案内が少なく、会社からの研修参加支持がほとんど無かった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 研修への積極的参加や、資格取得も積極的に出来るよう時間や、勉強への配慮を行う。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 (: ~ :)

9. 人権・プライバシー

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	3人	1人	7人

前回の改善計画	新人教育や施設内研修で学ぶ機会が多くあるが、今後は事業所内で人権やプライバシー保護への取り組みについて、会議を通して教育するとともに、会社に設置されている権利擁護委員会への参加や課題(議案)に全員で取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果	人権やプライバシーに関しては、全員が人としてのマナーを身につけた1年であった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 身体拘束をしていない	6(6)人	3(3)人	0(1)人	0(0)人	9(10)人
② 虐待は行われていない	7(8)人	1(2)人	1(0)人	0(0)人	9(10)人
③ プライバシーが守られている	5(6)人	4(2)人	0(0)人	0(0)人	9(8)人
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	2(2)人	2(1)人	1(1)人	3(3)人	8(4)人
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	6(7)人	3(2)人	0(0)人	0(0)人	9(9)人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 拘束や言葉による不利益を与えることなく全員が丁寧で、温かい支援が出来ている。 個人情報の管理も、各々の職員が出来ていた。
--------	---

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること 成年後見制度を利用している方がいないことから、勉強の機会が無かった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 今後、不適切な言動や行為に関して、権利擁護委員会への参加にて学びを深めるとともに、成年後見制度の学びを事業所内で教育していく。
---------------	---

外部評価 地域かかわりシート①

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります。
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週32時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）	8人		1人
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	8人		1人
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？	7人		2人
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	8人		1人

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？ 【前回の改善計画】			1人
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	5人		1人
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	6人		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	5人	1人	
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	3人		2人

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】	1人		1人
1	職員はあいさつできていますか？	7人		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	7人		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	6人		1人
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	3人	1人	2人

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】			1人
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	5人	1人	
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	6人	1人	
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	4人	1人	2人
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	4人		2人

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】	1人		1人
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	6人		
2	運営推進会議では、地域の心配な方等の事例検討が行われていますか？	1人	1人	3人
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	4人		2人
4	運営推進会議で出した意見を、改善につなげていますか？	5人		

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】			1人
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	2人		2人
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	3人		1人
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	2人	2人	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	3人		1人

以上で終了です。ありがとうございました。

外部評価 地域かかわりシート② (結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	3人		1人
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	2人		2人
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	4人		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	2人	1人	1人

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過(姿勢)に対する意見

【前回の改善計画に対しての意見】

※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

【改善計画】 ※後日記入

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2人		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	2人		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	1人		1人
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	2人		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	2人		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

【今回の改善計画】 ※後日記入

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2人		
1	職員はあいさつできていますか？	1人		1人
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	2人		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	2人		
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	1人		1人

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

【改善計画】 ※後日記入

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2人		
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	2人		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	1人		1人
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	1人		1人
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			2人

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

【改善計画】 ※後日記入

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1人		1人
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	1人		1人
2	運営推進会議では、地域の心配な方等の事例検討が行われていますか？	1人		1人
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	1人		1人
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	2人		

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p>
<p>【前回の改善計画】</p>
<p>【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】</p>
<p>【改善計画】 ※後日記入</p>

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1人		
1	事業所の防災計画(火災・風水害・地震等)を知っていますか？	1人		
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			1人
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1人		
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	1人		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	(有) コミュニティ	代表者	羽田 善紀	法人・事業所の特徴	住み慣れた地域の中で、生活を続けて行くことが出来るために、利用者様お一人おひとりの置かれている環境に対し、通所サービス・訪問サービス・宿泊サービスを柔軟・臨機応変に提供いたしております。
事業所名	小規模多機能ホームはねだ屋	管理者	羽田 三紀子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	2人	4人	2人	0人	0人	1人	4人	人	14人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			良いのではないかとの評価。	初めての取り組みだったため、評価委員の皆様からの意見を引き出すことが出来なかったが、今後はわかりやすい説明にて取り組む。
B. 事業所のしつらえ・環境			はねだ屋を知らない評価委員が多く、評価できない。	次回の評価前に、はねだ屋を見て頂く。
C. 事業所と地域のかかわり			地域の行事やイベントへの参加が見えてこない。	ひなたにきた案内で、参加させていただく機会があり今後も継続していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み				
E. 運営推進会議を活かした取組み				運営推進会議で、地域に貢献出来るよう取組み、計画を発信できる機会を設けてみる。
F. 事業所の防災・災害対策			なかなか、参加の機会がない。	避難訓練の計画について、訓練案内に添って説明を行う。 評価委員全員に避難訓練への参加案内配布。